

2026(令和8年) ハタハタ情報 No.1

令和8年9月18日発行

北海道立総合研究機構 中央水産試験場 資源管理部

Tel : 0135-23-8707 Fax:0135-23-8709

<https://www.hro.or.jp/fisheries/research/central/section/shigen/hatahata/j12s220000000fqc.html>

【調査概要】 2026年9月5～8日に、留萌沖の水深170～400mの7調査点で道総研水試調査船北洋丸のトロール網によるハタハタの漁獲試験を行いました。

- 採集されたハタハタは1～3歳が11個体と昨年より増えたが、低水準
- オスの体長は13～15cmで1歳と2歳が主体、メスは採集なし
- 0歳は採集されず、低水準が続く
- 水温は過去3年と比較して表層で1℃程度低く、底層で1～2℃低い

1. ハタハタの採集状況（1～3歳）

留萌沖の7地点中2地点で計11尾を採集しました（1歳：8尾、2歳：3尾）。1マイルあたり平均採集尾数は2.14尾であり、前年（1.29尾）より増加したものの、2018年並の少ない尾数でした（図1-1）。ハタハタが採集された水深は330～390mでした（図1-2）。

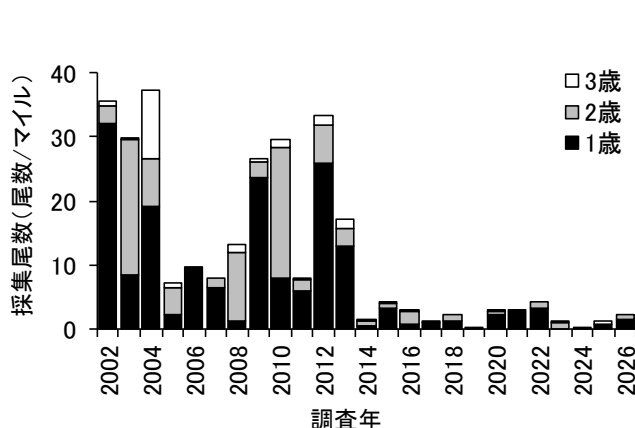


図1-1 採集尾数の推移（2009年までおやしお丸、2010年以降は北洋丸で採集）

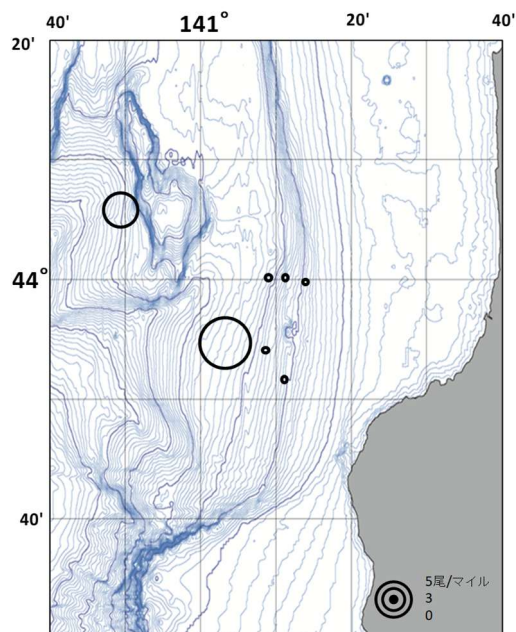


図1-2 採集されたハタハタ（1～3歳）の分布

2. ハタハタ（1～3歳）の体長と年齢

今回の調査で採集されたオスの体長は13～15cmで1, 2歳が多く（73, 27%）、メスは採集されませんでした（図2）。今回の調査では採集尾数が少なく、成熟の進行具合や沿岸来遊時期を判断するのは難しいため、次回10月のトロール調査後に改めてお知らせする予定です。

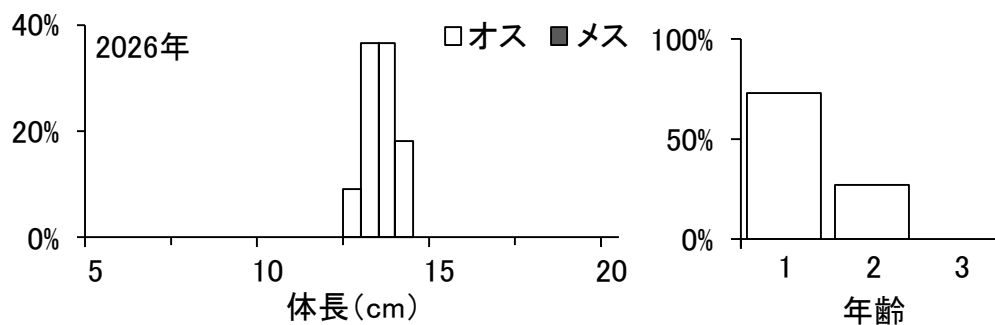


図2 採集されたハタハタ（1～3歳）の体長組成と年齢組成

3. 0歳の採集状況

ハタハタ0歳魚は採集されず、前年より減少し、2022年から低迷が続いています（図3）。

4. 水温

雄冬沖（北緯44度、東経141度）の表層から底層までのCTDによる水温観測結果を過去3年（2023～2025年）の平均値と併せて示しました（図4）。

表層付近の水温は22℃で、過去3年平均と比較して0.7℃低い水温でした。水深100mの水温は7.8℃で平均より0.7℃、200mの水温は2.8℃で平均より1.6℃低くなっていました。

5. 今後の調査など

次回の調査は、10月中～下旬に雄冬沖の海域で、スケトウダラ等の調査と同時に実施する予定です。付近の海域で操業中の漁業者の皆様には何卒ご配慮をよろしくお願いいたします。また、漁期中には漁獲物標本の調査も実施いたしますので、重ねてご協力をお願いいたします。

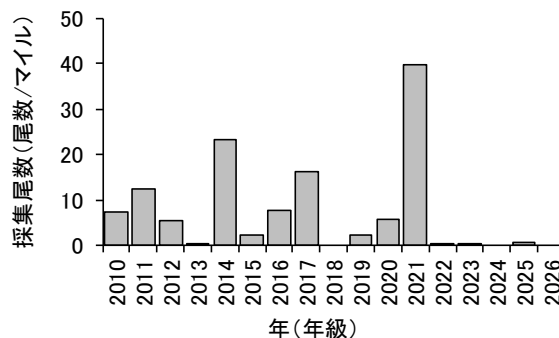


図3 9月トロール調査による0歳魚の採集尾数

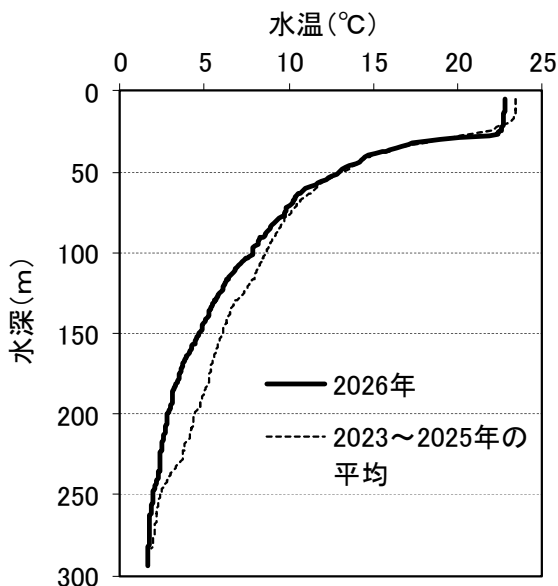


図4 雄冬沖（44° N, 141° E）の水温分布